

●障がい者スポーツ体験イベント「知ろう！やってみよう！パラスポーツ」の開催について

札幌市では、10月31日に障がい者スポーツ体験イベント「知ろう！やってみよう！パラスポーツ※」を初めて開催します。イベントでは、パラスポーツの体験会や、パラスポーツ選手および元プロ野球・サッカー選手によるトークショー&交流会などを行います。

障がいがある方もない方も、多くの方に参加してもらい、スポーツを通して相互理解を深めるとともに、パラスポーツの楽しさや魅力を体験してもらいたいと考えています。

※ 「パラ (Para)」は「もう1つ」を意味し、「パラスポーツ (Para-Sports)」は障がい者スポーツを表す。障がい者スポーツは、障がい者を含め誰にでも参加可能なスポーツ。

1 名称・日時等

- (1) 名称：障がい者スポーツ体験イベント「知ろう！やってみよう！パラスポーツ」
- (2) 日時：10月31日(土) 10:00~16:00
- (3) 場所：南区体育館(南区川沿4条2丁目2-1)
- (4) 目的：
障がいのある方にもない方にも、スポーツを通して相互理解を深めるとともに、パラスポーツの楽しさや魅力を体験してもらう。
- (5) 対象者：どなたでも参加可能
- (6) 参加料：無料

2 内容

(1) パラスポーツの体験会

① メインフロア(要事前申し込み。状況によって当日参加も可能)

ア ウィルチェア(車いす)ラグビー

車いす同士がぶつかり合う激しいボディコンタクトが特徴。パラリンピック種目。

(ア) 時間

1回目：10:00~10:30 2回目：13:20~13:50

(イ) 定員：各20人

イ ブラインドサッカー

目隠しした状態でプレーするサッカー。音の出るボールを使い、コーラーと呼ばれる健常者がゴールの位置などを指示する。

(ア) 時間

1回目：10:45~11:30 2回目：14:00~14:45

(イ) 定員：各50人

② サブフロア(常時体験可能)

ア ゴールボール

目隠しした状態で鈴の入ったボールを転がし、ゴールに入れて得点を競う。パラリンピック競技。

イ フロアカーリング

氷上ではなく床の上で、ストーンの代わりにキャスター付きの木製フロッカーを使う。誰でも手軽に楽しむことができる。

ウ スポーツチャンバラ

エアソフト剣とアクリル製の面を用いるチャンバラ。自由度が高く、誰でも楽しむことができる。

エ ウィルチェアレース

今回のイベントで、主に子どもに車いすを体験してもらうために用意したもの。
車いすで決められたコースを走行する。

(2) パラスポーツ選手および元プロ野球・サッカー選手によるトークショー&交流会

① テーマ・時間

1回目：「スポーツを通じて得たこと」 12:30～13:15

2回目：「相互理解のために」 15:00～15:45

② ゲスト

戸谷 隆之介選手（ナマーラ北海道（ブラインドサッカー））、本間 篤史選手（REBEL（ウィルチェアラグビー））、金村 暁氏（元日本ハムファイターズ）、吉原 宏太氏（元コンサドーレ札幌）

(3) その他

① パラスポーツに関するパネル展示

② パラスポーツ体験のスタンプラリー（プレゼントあり）

3 申し込み・問い合わせ先

NPO 法人セカンドサポート（電話：080-8625-5128）

4 その他

11月1日（日）にも、日本障がい者スポーツ協会による同種のパラスポーツ体験イベント「障がい者スポーツふれあいフェスティバル」が東区体育館（東区北27条東14丁目）で開催される。問い合わせ先は札幌地区障がい者スポーツふれあいフェスティバル実行委員会（電話：090-3390-7879）。

問い合わせ先

保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課 渡辺・佐賀
電話 211-2936